

第2次郡上市総合計画実施に向けて（シリーズ第7回）

郡上市は、今年度から10年間のまちづくりの指針となる第2次総合計画を策定しました。今後、10年間の基本構想並びに前期5年間（平成28～32年度）の基本計画に基づく様々な取り組みを推進します。そこで、市民のみなさんに取り組み内容を知っていただくため、前期基本計画に掲げる具体的な取り組みについてシリーズで紹介しています。今回は、地域振興分野〈大和・白鳥・高鷲・美並〉の主な取り組みについてお知らせします。

大和地域の取り組み



■ 誇り高きところを育み 人の流れを起こし 産業に結びつく 地域づくりを進めます ～古今伝授の里「大和」～

◆取り組みの方向性…古今伝授の里の文化を全国へ発信し、特産品による大和ブランドを確立するとともに、世代を超えた交流の場の創出と活動を支援します。

【主な取り組み】

●古今伝授の里の文化を全国へ発信

古今伝授の里づくりの拠点であるフィールドミュージアムを充実させ、「新能くるす桜」や「古今伝授の里短歌大会」等のイベントを通じて全国に情報発信するなど、「うた」のまちづくりを推進します。また、短歌による世代間交流や講座実施等により、古今伝授の里づくりを推進する人材育成にも努めます。



大和南小学校児童による謡披露



どぶろくまつり

●特産品による大和地域ブランドの確立

大和地域で認定を受けているどぶろく特区を活用した新たなどぶろくの開発支援、ジビエ料理の特産化、朝市の農産物を利用した高付加価値商品の開発などにより、大和地域ブランドを確立するとともに、イベント等による情報発信を行います。

●世代を超えた交流の場の創出と活動支援

子どもからお年寄りまで幅広い世代の交流の場を創出します。また、大和で活動する各種団体・企業などと連携しながら、雇用の場や活動の場を作ります。また、イベント等において若い世代の参加を促進し、次代のまちづくりを担う人材育成を行います。

白鳥地域の取り組み



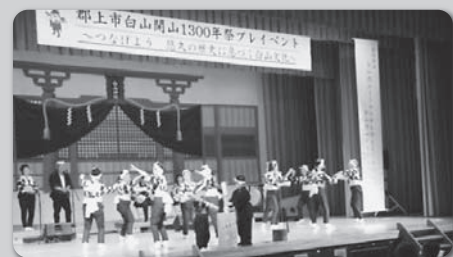
■ 地域資源を活用し高速道路網の整備に対応する地域づくりを進めます ～白山文化の里「しろとり」～

◆取り組みの方向性…高速道路網の整備に伴い、北陸圏からの交通アクセス向上による利便性を活かした地域づくりを進めるとともに、白山信仰に係る歴史・文化など白鳥固有の魅力を活用した地域の活性化、豊かな自然を利用したウォーキング等による地域住民の健康づくりを進めます。

【主な取り組み】

●交通結節点・広域防災拠点としての機能向上

道の駅「清流の里しろとり」の防災機能の整備や郡上市合併記念公園へのアクセス道の整備など広域防災拠点としての機能向上を図ります。また、地域の魅力向上に向けて、高速道路ネットワークを活用した地域の特産物や農産物の販路拡大、高速バスの乗り入れや企業誘致等を進めます。



郡上市白山開山 1300年祭イベント

●白山文化を活用した地域の魅力向上

白山開山 1300年に向けた白山文化の学びの推進や関連イベントの開催支援、「白鳥おどり」等の伝統芸能の継承支援を通して、伝統文化の継承や文化財の保護に努めます。また、長滝白山神社、道の駅白鳥、白山文化博物館、長良川あゆパーク（仮称）の一体的な整備により、長滝地区を中心とした観光拠点の整備を図ります。

●スポーツを通して、健康で元気な地域づくり

ウォーキング、トレッキングコースの認定、コースマップ作成や案内表示等の整備、ウォーキング大会の開催支援を通して、豊かな自然を活用した健康づくりに努めます。また各種スポーツ大会の誘致支援やスポーツ施設等の積極的なPRにより、施設の有効活用を図ります。

高鷲地域の取り組み



■ 地域力を高め、何人も迎え入れる源流の里を目指します ～長良川源流の里「たかす」～

◆取り組みの方向性…地域資源を活かした魅力ある「～長良川源流の里「たかす」～」をより高めていくため、時代にあった産業や観光の振興による地域づくりを促進します。

【主な取り組み】

●「源流の里」としての価値を次世代に引き継ぐ

長良川源流域の貴重な自然を次の世代へ引き継いでいくため、住民協働による美化活動や不法投棄の監視、動植物の保護活動を支援します。また、森林整備の推進や、遊休農地の解消を図ることにより、美しい景観を維持します。

●地域特性を活かした新たな振興事業の推進

地域にある施設やイベントを効果的に活用した新たな交流人口の創出活動を支援します。このほか、先人が残した農林業などの基盤産業の維持・発展を図るとともに、産業従事者の確保に取り組みます。



ミズバショウ



長良川源流域

●誰もが生き生きと暮らせる地域づくり

住み慣れた場所で安心して暮らし続けられることが健康的な地域活力の向上につながります。子育てが安心してできる環境、高齢者が元気で過ごせる環境が持続できる体制の維持活動を支援します。このほか、住民の健康増進や健康維持に向けて、スポーツを通じた健康づくり活動を支援します。

美並地域の取り組み



■ 魅力的なコミュニティの形成による「住みたい地域」づくりを進めます ～円空のふるさと美並～

◆取り組みの方向性…自治会活動や公民館活動など、住民主導の地域振興を活性化させることで、地域に住む人と人とのつながりを深め、明るく元気で暮らしやすい地域づくりを進めます。また、長良川や円空など美並地域の持つ自然や歴史の魅力を学ぶ機会を作り、地域への愛着を深める取り組みを進めます。

【主な取り組み】

●日本まん真ん中センターを活動拠点とした地域の活性化

公民館講座やコンサートなどを積極的に開催し、地域の文化レベルの向上に努めるとともに、地域住民が気軽に施設を利用し、交流できる拠点となるよう、情報発信や環境整備を進めます。

●円空のふるさと美並の継承

絵本・紙芝居「円空さん」の読み聞かせなどを通して、地域の子どもたちへの「円空のふるさと美並」の継承を進めます。また、地域の歴史を学ぶことで、地域への愛着心の向上を図ります。



公民館歴史散策
ふれあいウォーキング

●新たな働く場の創造

企業誘致や、地域の農産物を活かした商品の開発による6次産業化への取り組みなど、地域内に新たな雇用の場を創出し、雇用人口を拡大することで、地域住民が地域の中で働くことができる環境づくりを進めます。このほか、光ブロードバンド情報通信網の延伸の働きかけを行うなど、IT系企業の誘致を可能にする環境整備に取り組みます。